

その他 分析項目	試料量 [ml]	分析規格	概要
ガスクロマトグラフ質量分析：GC-MS	5	JIS K 0123（通則）	試料に含まれる揮発性の成分を、ガスクロマトグラフ質量分析により測定します。
熱分解ガスクロマトグラフィ：熱分解 GC	1	JIS K 0123（通則）	プラスチック、ゴム等の高分子試料を不活性ガス雰囲気下で熱分解して、ガスクロマトグラフで測定します。
赤外分光分析：FT-IR	30	JIS K 0117（通則）	試料に赤外光を照射し、透過または反射した光を測定し、構造解析や成分を調査します。
赤外分光分析：FT-IR -顕微鏡-		JIS K 0117（通則）	顕微鏡下で赤外分光分析を行います。
X線回折分析：XRD	100	JIS K 0131（通則）	試料の構成成分の同定や構造解析等を行います。試料にX線を照射し、散乱や干渉による回折を解析します。
金属分 11元素 -ICP希釈法-	10	JPI-5S-44	測定元素は、Na, Mg, Al, V, Cr, Fe, Ni, Cu, Mo, Sn, Pbです。試料を溶剤で希釈して各金属元素の濃度を測定します。
金属分 16元素 -ICP希釈法-	10	JPI-5S-44	測定元素は、Na, Mg, Al, Si, P, Ca, V, Cr, Fe, Ni, Cu, Zn, Mo, Sn, Ba, Pbです。試料を溶剤で希釈して各金属元素の濃度を測定します。
金属分 17元素 -ICP灰化法-	100	ASTM D 5184	測定元素は、Na, Mg, Al, Si, P, K, Ca, V, Cr, Fe, Ni, Cu, Zn, Mo, Sn, Ba, Pbです。試料を灰化し、水溶液にして各金属元素の濃度を測定します。
金属分 -蛍光X線分析：EDX-		JIS K 0119（通則）	沈殿物やろ紙捕捉物等に含まれる金属元素の種類、濃度、分布を、蛍光X線装置により測定します。
走査型電顕-X線分析：SEM-EDX		JIS K 0132（通則）	沈殿物やろ紙捕捉物等に含まれる金属元素の種類、濃度、分布を、電子顕微鏡の蛍光X線装置により測定します。
示差熱分析：TG-DTA	10	JIS K 0129（通則）	試料を一定条件で加熱したときの質量変化と温度変化（吸熱、発熱）を測定します。
示差走査熱量測定：DSC	30	JIS K 0129（通則）	試料と基準物質を加熱したときの両者の温度差から、試料の熱物性（状態変化による吸熱反応や発熱反応等）を測定します。
熱機械分析：TMA	10	JIS K 0129（通則）	試料温度を変化させながら、圧縮、引張り等の外力を加えたときの、温度と時間に対する試料の変形を特性を測定します。
写真撮影			外観等を写真撮影します（デジカメまたはスマホでの撮影です）。
顕微鏡観察・写真撮影			試料を光学顕微鏡により観察し、写真撮影します。
走査型電子顕微鏡観察：SEM		JIS K 0132（通則）	走査型電子顕微鏡により表面観察します。
試験装置管理費 -恒温恒湿槽-			恒温恒湿槽で試料を試験または保管します。
試験装置管理費 -恒温槽-			恒温槽で試料を試験または保管します。